

第5回 海老江下水処理場改築更新事業の環境監視に係る有識者会議 議事録 要旨

日 時 令和3年11月9日(火)10時20分～11時30分

開催場所 大阪市建設局北部方面管理事務所 大会議室

出席者

(委員) 近藤委員(座長)、乾委員(座長代理)、藤川委員

(事務局:建設局) 大野課長、青山課長代理、中家係長、川西、八幡  
内山課長、沢田係長、藤沢

(事業者:海老江ウォーターリンク株式会社) 中村社長、秋山統括管理責任者

(事業者:大成建設株式会社) 佐崎、中野、篠原、眞田、新藤、木村

議 題

2020年度 工事中の環境監視結果について(資料5)

会議要旨(主な意見)

● 環境監視結果(定期監視)について

・北側の井戸においてほう素の値が上昇していますが、これは残置された矢板を引き抜き、海水が混入した影響と考察されていました。電気伝導率も測定しているのであればそのデータも確認してください。

事前監視から基準値を超過した物質の種類が増えているわけではないので特に問題はないと思います。継続して監視してください。

・今回の工事敷地内においてダイオキシンの汚染土壌区画はありますか。P43(2021/2 西側)において、地下水のダイオキシン濃度が上昇傾向にある点が気になります。

・P37、38において、2020年11月の大気質中の重金属濃度が上昇しています。しかしながら、測定日が限定されているので今回の測定値程度の変動は生じるものと思われます。

問題はないと思われるので、継続して監視してください。

以上